

第 6 表 大阪附近の地盤沈下量

本表は大阪管区気象台の観測によつたもので、一は沈下を表わし、いずれも単位はミリメートルである。

年 月 中	大 阪 市								尼 崎		
	鶴 町	九 条	島屋町	西 島	天保山	姫 島	田中町	西島(B)	西海岸	東 浜	鶴 町
昭和 32 年	-21.58	-60.50	-28.43	-33.02	-19.45	-31.37	-92.00	...	-104.20	-97.45	-11.52
33	-19.68	-76.29	-26.94	-32.54	-21.00	-41.25	-89.98	...	-74.17	-62.90	-8.54
昭和 34 年	-18.63	-78.47	-25.23	33.77	-34.10	-45.23	-79.60	-13.91	-59.53	-56.52	-
1 月	-1.77	-2.30	-1.80	-1.59	-2.12	-2.55	-4.92	-1.67	-4.84	-2.19	-0.55
2	-1.12	-3.17	-1.31	-1.79	-1.31	-2.01	-5.53	-0.96	-4.41	-3.20	-0.52
3	-1.54	-3.00	-1.65	-1.25	-2.70	-3.11	-4.97	-0.81	-4.30	-3.23	-0.51
4	-1.31	-3.44	-1.00	-2.01	-2.29	-2.64	-5.45	-0.92	-4.18	-3.74	-0.42
5	-0.94	-4.81	-1.36	-2.11	-2.46	-3.14	-6.15	-1.20	-4.24	-4.74	-
6	-1.13	-9.60	-1.87	-2.47	-2.98	-4.88	-6.71	-1.08	-4.76	-5.96	-
7	-0.94	-14.64	-2.72	-5.04	-5.60	-6.34	-6.13	-1.05	-6.34	-9.14	-
8	-1.96	-13.01	-3.36	-5.42	-4.48	-6.79	-10.30	-0.96	-7.37	-10.56	-
9	-1.79	-9.51	-3.45	-4.50	-3.42	-6.19	-9.84	-1.26	-6.01	-6.02	-
10	-1.74	-6.12	-2.84	-3.22	-1.71	-3.99	-7.20	-1.51	-4.50	-3.08	-
11	-1.91	-5.18	-2.18	-2.25	-2.79	-3.59	-6.40	-1.30	-4.18	-2.81	-
12	-2.48	-4.69	-1.69	-2.12	-2.24	-3.61	-6.00	-1.19	-4.40	-1.85	-

資 料 大阪管区気象台 (近畿気象要覧)

第 7 表 全 国 天 気 概 況

本表の平均気温は毎日3.6.9.12.15.18.21.24時の合計8回、平均相対湿度は3.9.15.21時の4回の観測値を算術平均したもの。「快晴日」は日平均曇量2.5未満をいい、平年はいずれも大正10年-昭和25年平均。ただし創立がおそい官署は創立から昭和25年までの平均である。

測 候 所	平均気温		平均相対湿度		降 水 量		(33年) 快晴日	測 候 所	平均気温		平均相対湿度		降 水 量		(33年) 快晴日
	平年	昭和33年	平年	昭和33年	平年	昭和33年			平年	昭和33年	平年	昭和33年	平年	昭和33年	
	°C	°C	%	%	mm	mm			mm	mm	mm	mm	mm	mm	
北 海 道 稚 旭 根 札 釧 路 帯 函 東 北 青 秋 盛 仙 山 福 岡 東 都 宇 前 水 熊 鏡 東 横 北 陸 新 富 金 福 東 山 長 松 甲 岐	6.3	6.7	77	75	1 144	1 178	33	東 名 海 区	14.2	14.9	77	73	1 513	1 443	51
	5.9	6.6	81	78	1 092	1 197	18	静 古 津 区	15.4	16.1	73	72	2 278	2 106	...
	5.7	5.9	80	81	1 035	1 316	31	近 彦 京 神 大 奈 和 潮 歌 区	14.6	15.1	74	75	1 688	1 632	...
	7.4	8.2	78	74	1 119	1 216	17	近 彦 京 神 大 奈 和 潮 歌 区	13.7	14.2	79	79	1 594	1 916	...
5.3	5.8	81	80	1 047	1 308	50	近 彦 京 神 大 奈 和 潮 歌 区	14.3	15.2	76	72	1 488	1 892	35	
5.6	6.3	78	76	930	1 169	57	近 彦 京 神 大 奈 和 潮 歌 区	15.1	15.8	69	69	1 299	1 304	51	
8.5	8.7	77	78	1 202	1 281	35	近 彦 京 神 大 奈 和 潮 歌 区	15.3	16.0	73	70	1 274	1 390	42	
9.2	9.7	80	77	1 425	1 623	25	中 国 区	14.3	14.4	77	77	1 360	1 474	...	
10.5	11.1	80	77	1 786	2 218	27	中 国 区	15.3	16.2	74	71	1 386	1 532	48	
9.3	9.9	76	76	1 205	1 634	21	中 国 区	16.5	17.1	75	74	2 511	2 990	74	
11.1	11.8	77	74	1 216	1 587	38	中 国 区	13.9	14.7	78	77	2 027	1 912	33	
10.7	11.3	79	75	1 250	1 541	20	中 国 区	14.0	14.7	79	78	1 970	2 170	...	
12.0	12.5	75	72	1 145	1 566	29	中 国 区	14.6	14.8	75	75	1 092	1 015	...	
12.4	13.0	77	77	1 506	1 736	59	四 国 区	14.6	15.3	76	74	1 527	1 489	45	
13.2	14.0	70	68	1 231	1 465	65	四 国 区	15.2	16.0	74	74	1 631	1 717	40	
12.7	13.3	78	77	1 395	1 453	63	四 国 区	14.5	15.3	77	77	1 134	1 168	43	
13.5	14.1	74	72	1 287	1 611	...	四 国 区	15.2	16.0	75	74	1 568	1 795	51	
14.8	15.1	78	77	1 651	1 752	48	四 国 区	15.1	15.8	75	74	1 331	1 304	64	
14.3	15.2	72	68	1 568	1 800	49	四 国 区	15.6	16.8	76	75	2 553	2 430	63	
14.3	14.9	75	75	1 657	1 759	58	四 国 区	15.1	16.3	77	73	1 596	1 700	35	
12.8	13.2	76	78	1 743	2 352	25	九 州 区	15.4	16.3	77	75	1 793	1 788	...	
13.0	13.6	80	79	2 299	2 650	32	九 州 区	15.0	15.8	77	75	1 581	1 269	59	
13.3	14.4	76	75	2 486	2 730	35	九 州 区	15.5	16.4	76	75	1 757	1 709	47	
13.6	14.0	81	78	2 374	2 630	...	九 州 区	15.6	16.9	74	74	1 967	1 790	54	
11.0	11.7	76	76	976	1 155	35	九 州 区	16.6	17.2	78	78	2 526	2 066	82	
10.6	11.4	74	72	1 013	1 209	35	九 州 区	16.6	17.5	79	77	2 170	2 075	57	
13.4	13.7	74	72	1 229	1 319	59	九 州 区	19.0	19.8	74	71	3 752	3 232	40	
14.3	15.0	76	73	1 790	1 768	...	九 州 区								

資 料 気象観測部統計課 (気象庁年報)

第 3 章

人 口

第 3 章 人 口

概 況

昭和34年10月1日現在における大阪府の人口は521万9,349人と推計され、昨33年の同推計時からの1年間に16万1,614人の増加となり、全国人口9,300万人の5.6%を占め、東京都の932万人、10%とともに、人口集中面でもわが国東西地域における中心となっている。また今後の人口増加の予測を「将来人口推計」によってみれば、その増加率は当分2~3%の線をくだるまいとみられているため、本府人口もまた今後当分の間は、年々その記録を更新していくものと考えられる。

人口の男女比は戦前はつねに男子が多く、女100につき105~112を示していたが、第二次大戦による男子の損耗などにより終戦直後は93.5に逆転していた。しかしその後、人口の増加とともにこの性比も徐々に回復し、本年の推計では99.2で、男女総数はほぼ同数にまで近づいている。

年齢構成をみると、本府人口ピラミッドは全国のそれに見受けられる富士山型のものではなく、ホシ型といわれる都会型を示している。これは他地域よりする生産年齢人口の大きい流入によってもたらされるためであるが、他面この層では男子の社会移動が大きいので、出生児の男子超過と合わせ、本府人口のうち30歳未満はいずれも男子数が女子のそれを上回っている。

なお終戦直後のベビーブーム時代の出生児が、順次生産年齢層に突入する時期に近づいていること、さらには平均余命の延長で高齢人口が増加していることのほか、つぎに述べる人口分布状況の変化などによって、最近の人口現象にからむ問題は戦前のそれとかなり相違したものととなっている。

人口分布の状況

本府における市部人口は488万5,416人で、総人口の93.6%を占め、郡部人口はわずかに33万3,933人、6.4%にすぎない。またこの6.4%は昨年と比べてさらに1.35%の減少を示し、市部と郡部との人口割合の差はより大きくなった。もっとも、このような状況を招いたのは、

昭和28年から施行された町村合併促進法にもとづき、昭和29年以後毎年大量の町村合併および新市の誕生をみて市町村数が極度に変わらしたためである。

また大阪市人口は戦前本府人口のほぼ70%を占めていたが、本年では288万7,300人、65.3%の割合でまだ戦前のそれに戻っていない。これには市内地価の高騰やわが国随一といわれる交通網の発達などがからみあって、周辺地域に住宅の集団的建設の顕著であったことが大きく取りあげられよう。

一方、大阪市以外の地域の人口の動きをみると、豊中、守口、枚方市など、いわゆるベッドタウン地域の人口増が大きいほか、都市人口はすべて増加をみている。しかしながら郡部では、豊能郡能勢町、泉北郡八坂町、北河内郡田原村などは昨年に引続いて減少を示し、人口赤字は郡部辺境の地に多くなっていることを物語っている。

就業および不就業状態

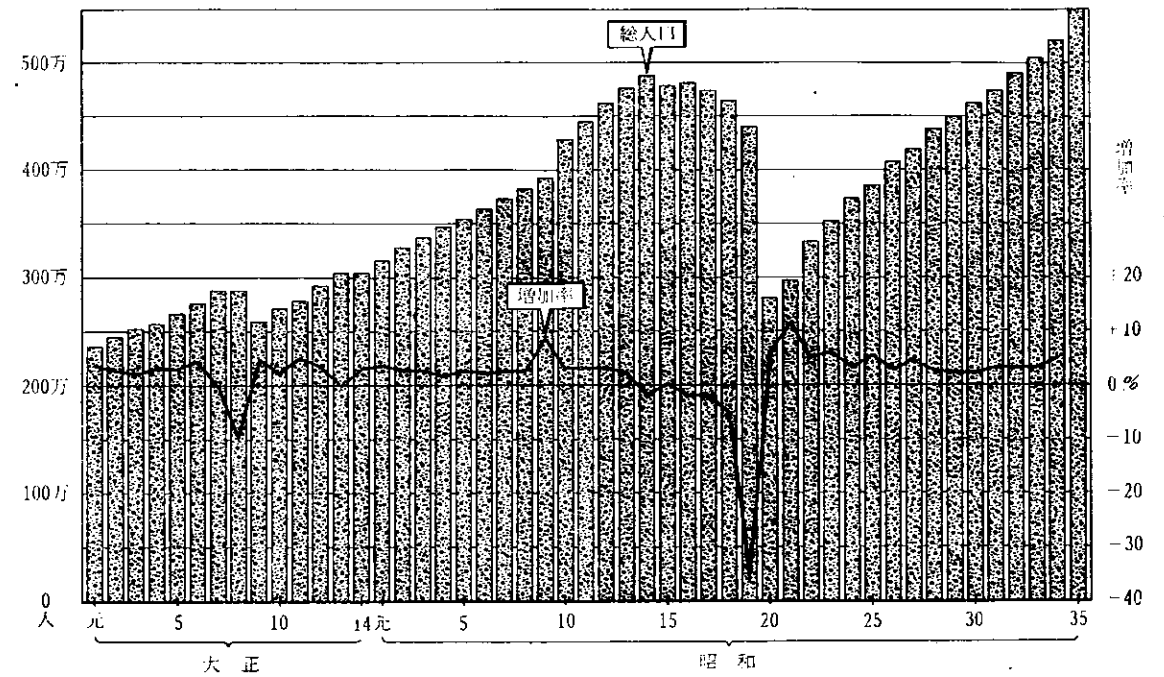
昭和34年7月の調査によると、府下における15歳以上人口は373万人で総人口の75%に当り、昭和25年の68%、同30年の70%に比べさらに増加を示した。この人口を有業・無業者別にみると、有業者数は212万人で15歳以上人口の56.6%に当り、昨年とほぼ同様の傾向を示しているが、全国の64%（32年）よりはかなり低く、東京都の56%（32年）よりはやや高い。

有業者212万人の就業状態のおもな内訳をみると、「仕事を主とする者」が94.6%となり、前回（33年）調査の90%より少しく増加、ついで「家事のかたわらの者」が5.1%でこれは前回より減少、残りは「通学、その他の事に従事しながらの者」と「休業者」にわかれている。

一方無業者は162万人であるが、その内訳は「家事をしている者」が66.7%、ついで「通学者」が15.9%となり、「失業者」は前回の7万7千人から5万1千人に減少している。なお主として仕事に従事している者を全国の55%と比較すると、本府のそれはかなり高くなっているが、これは大都市を含む本府の産業構造上の相違からくるものとみられる。

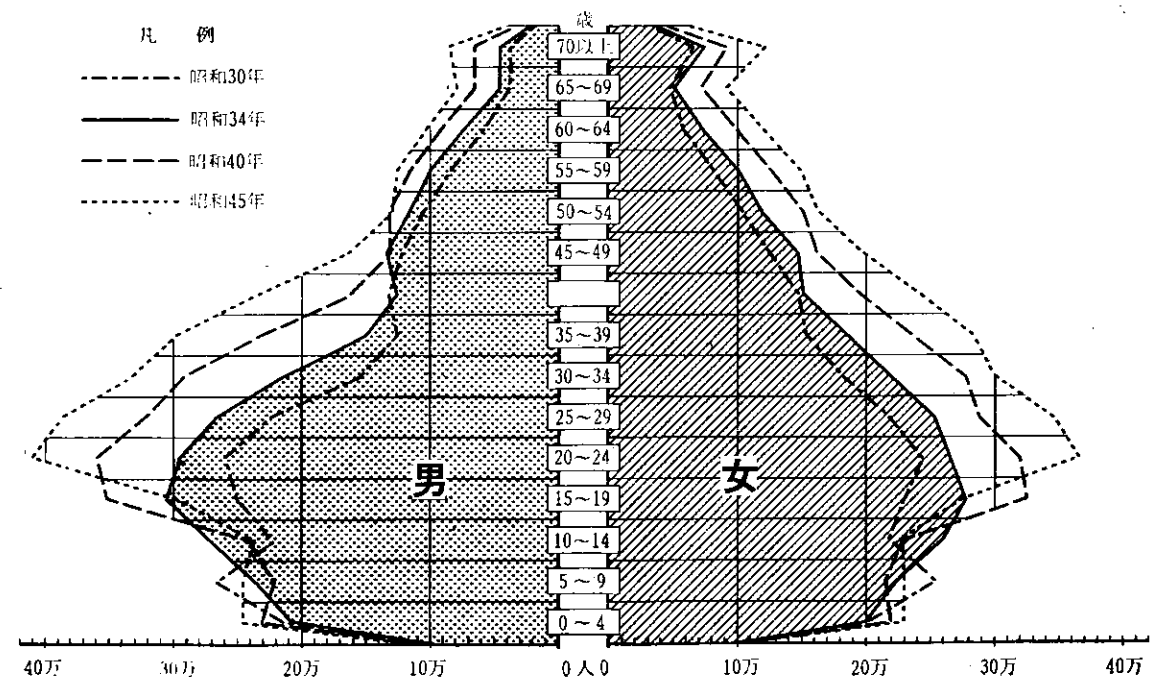
年次別人口と増加率

第3章第1表参照



将来人口の年齢構成

第3章第4表参照



第 1 表

本籍人口および現住人口

本表は国勢調査、人口調査及び大阪府がまとめた人口調査および人口推計によるものであり、現住人口と年までは本府管内全府および大阪市街実測図等による算出以降昭和9年まで旧陸軍参謀本部の実測図(2万画素)調査、昭和30年以降は国勢調査結果で発表されたものを使用した。(2)本籍人口のうち、大正9年、昭和9年以降昭和22年までの国勢調査人口によるものは現住人口、昭和25年および30年は常住人口、なお大正9年、昭和5年および昭和7年以降は世帯数。なお人口および世帯数現在日は大正8年まで及び同11年~13年は

Table with columns: 年次, (1)面積, (2)本籍人口 (総数, 男, 女), (3)現住人口 (総数, 男, 女), (4)戸数又は世帯数, 人口密度 (1平方キロ当たり). Rows include years from 明治17 to 大正10.

並びに世帯数累年比較

は現住、常住いずれかを指し、本籍人口には出生地人口を掲載した場合がある。(1)面積については明治30分の1)により、昭和10年より24年までは、総理府統計局の全国市町村面積調査、昭和25年以降は建設省地理院の出生地人口。(3)現住人口のうち、明治年間には在隊、在監員、外国人は含まれていない。また大正11年および昭和24、26、27、28、29、31、32、33、34年は推計。(4)戸数または世帯数のうち、大正9、14年末、昭和20年は11月1日、同21年は4月26日、同23年は8月1日、その他は各年10月1日現在。

Table with columns: 年次, (1)面積, (2)本籍人口 (総数, 男, 女), (3)現住人口 (総数, 男, 女), (4)戸数又は世帯数, 人口密度 (1平方キロ当たり). Rows include years from 大正11 to 昭和34.

(注) ※は概数。資料 大阪府総務部統計課。

第 2 表

昭 和 34 年 市 区 町 村

本表の世帯数および人口は昭和33年10月1日現在推計人口および世帯数(30年国勢調査基準)を基礎とし、人口動態統計により社会増加は食糧配給移動人口報告による。行政区は昭和34年10月1日現在によりが、*印については未調査のため大阪府統計課で算出した概数である。

Table with columns: 市区町村, 世帯数, 人口, 増加人口 (計, 自然増加, 社会増加), 増加率, 面積, 人口密度 (1平方キロ). Rows include 総数, 市部計, 郡部計, 大 阪 市, 北 都 府 此 東, 西 港 大 天 南, 浪 大 西 東 東, 生 旭 城 阿 住, 東 西, 堺 岸 豊 布 池, 吹 泉 高 貝 守, 枚 次 八 泉 富, 寝 河 枚 河 松.

資 料 大 阪 府 総 務 部 統 計 課。

別 世 帯 数 お よ び 人 口

し、その後1年間における増減を加算した昭和34年10月1日現在の推計である。自然増加(出生-死亡)面積は昭和30年国勢調査に使用されたものにその後の異動を建設省地理調査所調べによって加減してある

Table with columns: 市区町村, 世帯数, 人口, 増加人口 (計, 自然増加, 社会増加), 増加率, 面積, 人口密度 (1平方キロ). Rows include 大 東 市 市, 三 島 郡, 豊 能 郡, 泉 北 郡, 泉 南 郡, 南 河 内 郡, 北 河 内 郡, 四 条 原 町 村.

第 3 表

昭和 34 年 10 月 1 日 現在

本表は過般市町村合併促進法に基づいて府下市町村行政区域の移動が行われたため、利用者の便宜のため、他の表から承知されたい。昭和20年は11月1日現在人口調査、その他は10月1日現在国勢調査。昭和10年及号も同じく組替え困難なため、①は旧中河内郡箕村、②は旧北河内郡茨田町、③は旧中河内郡長吉村、瓜破

Table with 9 columns: 市区町村, 昭和33年, 和昭32年, 昭和31年, 昭和30年, 昭和25年, 昭和20年, 昭和15年, 昭和10年. Rows include 大阪府, 市郡部計, 大阪市, 北都福此東, 西港大天南, 浪大西東東, 生野旭城阿住, 東西住吉, 堺岸豊布池, 吹泉高貝守, 枚茂八泉富, 寝屋川内原.

地域による各年調査人口

統計課において各年調査人口を標題の年月日現在地域に組替えたものである。したがって旧地域については5年のうち、大阪市各区については現在地域の組替え困難の区がある。(…印で示す)。なお、①-③の符号、矢田村、加美村の分のみを便宜上掲載した。

Table with 9 columns: 市区町村, 昭和33年, 昭和32年, 昭和31年, 昭和30年, 昭和25年, 昭和20年, 昭和15年, 昭和10年. Rows include 大和箕柏羽, 三島郡, 豊能郡, 泉北郡, 泉南郡, 南河内郡, 北河内郡.

第 4 表

年齢（5歳階級）別の将来人口

本表は昭和25年～30年までの男女別、年令別人口増加数を基礎にして30年10月1日人口を男女年令別に分割し、将来年次については30年人口の男女別、年令別人口をもとにして25年から30年までの男女別、年令別増加傾向によって延長推計したものである。

年 齢 階 級	昭 和 34 年				昭 和 35 年			
	総 数	構 成 比	男	性 比 (女=100)	総 数	構 成 比	男	性 比 (女=100)
総 数	5 196.2	100.00	2 588.1	99.2	5 332.8	100.00	2 658.3	99.4
0 ~ 4	408.0	7.85	207.6	103.6	416.2	7.80	211.5	103.4
5 ~ 9	460.0	8.85	235.7	105.0	439.6	8.24	225.2	105.0
10 ~ 14	530.9	10.22	271.3	104.5	555.9	10.42	284.8	105.1
15 ~ 19	583.9	11.24	305.2	109.5	591.4	11.09	308.0	108.7
20 ~ 24	561.8	10.81	296.0	111.4	566.5	10.63	299.5	112.2
25 ~ 29	519.8	10.00	265.3	104.2	547.0	10.26	281.5	106.0
30 ~ 34	434.3	8.36	214.0	97.1	456.9	8.57	227.0	98.8
35 ~ 39	336.2	6.47	150.7	81.2	349.9	6.56	159.6	83.8
40 ~ 44	278.1	5.35	126.5	83.4	289.9	5.43	130.4	71.8
45 ~ 49	286.2	5.44	134.3	90.6	284.8	5.34	134.1	89.0
50 ~ 54	236.2	4.55	115.8	96.2	247.4	4.64	120.1	94.8
55 ~ 59	201.2	3.87	100.1	99.0	206.4	3.87	102.1	97.9
60 ~ 64	146.7	2.82	73.1	99.3	154.2	2.89	76.2	97.7
65 ~ 69	97.5	1.88	46.5	91.2	103.1	1.93	49.5	92.4
70 以上	118.9	2.29	45.9	62.9	123.8	2.33	48.6	64.6

年 齢 階 級	昭 和 37 年				昭 和 40 年			
	総 数	構 成 比	男	性 比 (女=100)	総 数	構 成 比	男	性 比 (女=100)
総 数	5 610.7	100.00	2 802.5	99.8	6 024.4	100.00	3 016.7	100.3
0 ~ 4	441.3	7.86	226.1	105.1	451.9	7.50	232.5	106.0
5 ~ 9	413.0	7.36	210.5	104.0	437.3	7.26	222.4	103.4
10 ~ 14	572.1	10.19	292.1	104.3	470.7	7.81	241.2	105.1
15 ~ 19	594.3	10.59	309.7	108.8	677.2	11.24	351.8	108.1
20 ~ 24	601.9	10.73	319.3	112.9	678.1	11.26	359.1	112.6
25 ~ 29	591.4	10.54	307.8	108.6	610.0	10.13	321.5	111.4
30 ~ 34	499.5	8.91	251.5	101.4	568.5	9.44	291.4	105.2
35 ~ 39	397.3	7.08	189.5	91.2	467.3	7.76	231.3	98.0
40 ~ 44	306.1	5.45	134.9	78.8	357.7	5.94	162.4	83.2
45 ~ 49	287.3	5.12	133.1	86.4	294.4	4.88	131.9	81.2
50 ~ 54	268.7	4.79	128.0	91.0	284.2	4.71	132.5	87.3
55 ~ 59	214.3	3.82	105.4	96.8	241.4	4.00	115.4	91.6
60 ~ 64	174.0	3.10	85.0	95.5	192.8	3.20	92.8	92.9
65 ~ 69	116.0	2.08	55.9	93.2	137.0	2.27	65.5	91.6
70 以上	133.7	2.38	53.5	66.8	155.9	2.59	65.0	71.4

資 料 大阪府総務部統計課。

第 5 表

就業、不就業状態、年齢階級別15歳以上人口

本表は各年6月1日現在で実施した大阪府就業及び失業実態調査によつたものであるが、調査の範囲および対象は府下の昭和30年国勢調査区から約25分の1を抽出し、その調査区内の世帯のうちからさらに等間隔抽出法によつて選定した世帯およびその世帯に常住する者である。なお、矯正施設、自衛隊、水面等は除かれている。

区 分	昭和33年	昭 和 34 年														
		総 数	15才 ~ 19才	20才 ~ 24才	25才 ~ 29才	30才 ~ 34才	35才 ~ 39才	40才 ~ 44才	45才 ~ 49才	50才 ~ 54才	55才 ~ 59才	60才 ~ 64才	65才 ~ 69才	70才 ~ 74才	75才 ~ 79才	80才 以上
総 数	3 681	3 734	523	478	511	458	333	299	285	261	211	145	99	69	37	24
有 業 者	2 102	2 115	261	336	315	284	199	181	174	144	107	64	31	14	5	2
就 業 者	2 080	2 108	260	335	314	283	199	180	173	143	106	64	31	14	5	2
仕事がおもな者	1 890	1 991	253	325	301	267	181	164	159	134	99	58	30	13	4	2
家事がおもな者	175	108	3	8	13	15	17	16	14	9	7	4	1	1	0	0
通学がおもな者	13	5	4	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他がおもな者	2	5	0	0	0	1	1	-	0	-	0	1	0	0	0	0
休 業 者	22	7	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	-	-	-	-
無 業 者	1 579	1 619	262	143	197	175	134	119	112	118	104	82	68	54	32	22
失業している者	77	51	7	8	7	6	2	3	4	2	5	3	2	0	1	0
家事をしている者	974	1 081	30	94	178	161	126	110	103	103	75	41	30	17	9	5
通学している者	309	253	216	33	4	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の者	219	234	8	8	8	7	6	6	5	12	24	37	36	37	23	18
総 数	1 803	1 784	257	237	243	224	157	135	135	119	105	74	46	32	13	8
有 業 者	1 456	1 483	131	203	230	215	153	130	129	111	87	51	26	12	4	2
就 業 者	1 438	1 479	131	203	229	215	153	129	128	110	86	51	26	12	4	2
仕事がおもな者	1 417	1 466	128	201	229	114	152	129	128	110	84	49	26	12	4	2
家事がおもな者	11	6	1	1	1	-	-	0	0	0	0	0	0	0	-	0
通学がおもな者	9	4	2	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他がおもな者	1	3	-	0	-	0	0	-	0	-	0	1	0	0	0	0
休 業 者	18	4	1	-	1	0	-	0	1	0	1	0	0	-	0	-
無 業 者	347	302	126	34	13	9	5	5	6	9	19	23	20	20	10	6
失業している者	59	39	5	5	5	2	3	3	2	5	3	2	0	1	-	-
家事をしている者	16	16	3	2	1	1	1	0	1	1	2	2	1	1	1	0
通学している者	171	142	115	24	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の者	101	105	3	3	4	3	2	3	2	5	13	18	17	18	9	6
総 数	1 878	1 950	257	249	268	234	176	164	151	142	105	72	53	37	24	17
有 業 者	646	633	122	140	84	68	46	52	45	33	20	13	5	2	1	0
就 業 者	642	630	122	139	83	67	46	52	45	33	20	13	5	2	1	0
仕事がおもな者	473	524	118	132	69	54	30	38	30	23	14	8	4	1	1	0
家事がおもな者	164	102	3	7	14	14	16	14	14	10	6	5	1	1	0	-
通学がおもな者	4	2	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他がおもな者	1	2	0	0	0	0	-	0	-	-	0	-	0	0	0	-
休 業 者	4	3	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
無 業 者	1 232	1 317	135	109	184	166	130	113	106	109	85	59	48	34	23	17
失業している者	18	12	3	3	2	1	1	1	1	-	1	0	-	-	-	0
家事をしている者	958	1 065	27	92	177	160	125	109	102	102	73	39	28	16	8	4
通学している者	138	111	101	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の者	118	129	5	4	4	4	4	3	5	11	19	19	19	14	12	

資 料 大阪府総務部統計課。

第 5 表 就業、不就業状態、年齢階級別15歳以上人口(統)(大阪市)

本表は各年6月1日現在で実施の大阪府就業および失業実態調査によつたものであるが、調査の範囲および対象は府下の昭和30年国勢調査区から約25分の1を抽出し、その調査区内の世帯のうちからさらに等間隔抽出法によつて選定した世帯およびその世帯に常住する者である。なお矯正施設、自衛隊、水面等は除かれている。

Table with columns for age groups (15-80+) and rows for total population, employed, and unemployed, categorized by gender (Total, Male, Female).

資料 大阪府総務部統計課。

第 6 表 産業大分類、従業上の地位別有業人口

前表頭注参照のこと。各年6月1日現在

Table showing employment by industry (e.g., agriculture, manufacturing, services) and status (regular, part-time).

資料 大阪府総務部統計課。

第 6 表 産業大分類、従業上の地位別有業人口(統)(大阪市)

Table showing employment by industry and status, similar to the previous table but with a different set of data.

資料 大阪府総務部統計課。

第 7 表 職業大分類、従業上の地位別有業人口

前表頭注参照のこと。

Table showing employment by profession (e.g., technical, administrative, sales) and status.

資料 大阪府総務部統計課。

第 7 表 職業大分類、従業上の地位別有業人口(統)(大阪市)

Table showing employment by profession and status, similar to the previous table but with a different set of data.

資料 大阪府総務部統計課。

第 8 表 産業大分類および従業員階級別有業人口

前表頭注参照のこと。

Table with 13 columns: 産業大分類, 総数, 1人, 2人, 5人, 10人, 20人, 30人, 50人, 100人, 300人, 500人以上, 官公, 公ど. Rows include 昭和34年 and various industry categories like 農業, 林業, 建設業, etc.

資料 大阪府総務部統計課。

第 8 表 産業大分類および従業員階級別有業人口 (続) (大阪市)

Table with 13 columns: 産業大分類, 総数, 1人, 2人, 5人, 10人, 20人, 30人, 50人, 100人, 300人, 500人以上, 官公, 公ど. Rows include 昭和34年 and various industry categories like 農業, 林業, 建設業, etc.

資料 大阪府総務部統計課。

第 9 表 産業大分類および経営組織別有業人口

前表頭注参照のこと。

Table with 13 columns: 産業大分類, 大阪府 (総数, 個人, 会社, 団体, 官公), 大阪市 (総数, 個人, 会社, 団体, 官公). Rows include 昭和34年 and various industry categories like 農業, 林業, 建設業, etc.

資料 大阪府総務部統計課。

第 10 表 年次別人口動態

各年の算定基礎人口は各年10月1日現在人口による。人口密度は各年の該当行政区面積で算出した。なお昭和23年以降の人口動態については一部概数を使用したもので、主務課で発表するものとは相違するものがある。(a)には外国人を含まない。

Table with 10 columns: 年次, 人口増加率, 性比, 人口密度, 出生率, 死亡率, 自然増加率. Rows include 昭和9年, 10年, 11年, 12年, 13年, 14年, 15年, 16年, 17年, 18年, 19年, 20年, 21年, 22年, 23年, 24年, 25年, 26年, 27年, 28年, 29年, 30年, 31年, 32年, 33年, 昭和34年.

Table with 8 columns: 年次, 乳児死亡率, (a)死亡率, 産率, 婚姻率, 離婚率. Rows include 昭和9年, 10年, 11年, 12年, 13年, 14年, 15年, 16年, 17年, 18年, 19年, 20年, 21年, 22年, 23年, 24年, 25年, 26年, 27年, 28年, 29年, 30年, 31年, 32年, 33年, 昭和34年.

資料 大阪府総務部統計課。

第 11 表

月 別 市 郡 別 出 生 数

本表は「人口動態調査」(発生地主義)によるもので、日本人以外の出生を含むため各数値は厚生省の発表数と一致しないことがある。なお、数値は各年月中のものであるが、34年については、市町村合併新設以前の数値は旧所屬に計上した。

Table with columns for City/County (市 郡), Total (総 数), and months (1月 to 12月). Rows include various municipalities like 昭和 29年, 大 阪 市, 岸 和 田 市, etc.

第 12 表

月 別 市 郡 別 死 亡 数

本表は「人口動態調査」(発生地主義)によるもので、日本人以外の死亡数を含むため、各数値は厚生省の発表数と一致しないことがある。なお、数値は各年月中のものであるが、34年については市町村の合併、新設以前の数値は旧所屬に計上した。

Table with columns for City/County (市 郡), Total (総 数), and months (1月 to 12月). Rows include various municipalities like 昭和 29年, 大 阪 市, 岸 和 田 市, etc.

第 13 表

月別市郡別乳児（1歳未満）死亡数

本表は「人口動態調査」（発生地主義）によるもので、日本人以外の乳児死亡数を除く。なお各数値は厚生省の発表前に府統計課で集計したものを使用的場合があるから確定数とは一致しないことがある。なお、数値は各年月中のものであるが、34年の分については市町村の合併新設以前の数値は、旧所属に計上した。

Table with columns for City/County (市郡), Total (総数), and months (1月 to 12月). Rows include various municipalities like 昭和 29年, 大塚市, 岸和田市, etc.

第 14 表

月別市郡別自然増加数

本表は「人口動態調査」によるもので日本人以外のものを含む。なお各数値は厚生省の発表前に府統計課で集計したものを使用的場合があるから確定数とは一致しないことがある。なお、各数値は各年月中のものであるが、34年については市町村の合併新設以前の数値については旧所属に計上した。

Table with columns for City/County (市郡), Total (総数), and months (1月 to 12月). Rows include various municipalities like 昭和 29年, 大塚市, 岸和田市, etc.

第 15 表

月別市郡別婚姻件数

本表は「人口動態調査」(夫の所在地主義)によるもので日本人以外のものを含むため各数値は厚生省の発表数とは一致しないことがある。なお、数値は各年月中のものであるが34年分については市町村の合併新設以前の数値は旧所属に計上した。

市	郡	総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
昭 和	29 年	31 905	2 203	3 188	3 454	2 962	2 897	2 473	2 048	1 701	1 824	2 303	3 278	3 574
	30	34 522	2 190	3 095	3 412	2 994	3 152	2 713	2 033	2 030	2 386	2 569	3 425	4 523
	31	36 284	2 766	4 262	3 559	3 161	3 368	2 770	2 367	2 004	2 003	2 589	3 584	3 851
	32	41 787	2 519	3 495	3 730	3 855	4 400	3 252	2 885	2 315	2 407	3 396	4 543	4 990
	33	46 664	3 109	4 277	4 442	4 097	4 688	4 007	3 033	2 592	2 753	3 651	4 692	5 323
昭 和	34 年	50 773	3 407	4 440	4 614	5 099	5 666	4 787	3 299	2 585	2 767	3 746	4 940	5 423
市	部	47 780	3 169	4 106	4 341	4 809	5 345	4 551	3 124	2 482	2 590	3 534	4 660	5 089
郡	部	2 993	238	334	273	290	321	236	175	123	177	212	280	334
大 阪	市	29 459	1 893	2 461	2 627	3 002	3 228	2 923	1 947	1 561	1 649	2 206	2 867	3 095
大 塚	市	2 925	174	241	268	279	356	267	191	144	151	218	301	335
岸 和	市	1 159	94	108	127	109	123	96	72	57	74	87	105	107
豊 中	市	1 561	103	135	134	169	205	126	95	55	77	91	169	202
布 施	市	1 860	126	157	201	187	202	188	118	98	92	132	179	180
池 田	市	554	45	40	56	48	62	56	24	26	23	35	67	72
吹 田	市	881	52	83	79	82	111	77	62	44	43	57	88	103
泉 大	市	391	31	27	32	36	39	40	26	21	21	33	39	46
高 槻	市	657	47	60	60	66	77	58	44	29	33	43	62	78
貝 塚	市	490	36	51	42	41	49	47	39	29	20	49	36	51
守 口	市	900	61	74	78	82	105	88	64	41	50	71	93	93
枚 方	市	793	51	83	65	86	101	92	52	38	26	46	77	76
茨 木	市	579	39	63	49	56	67	53	37	34	16	32	64	69
八 尾	市	1 072	87	92	102	118	119	79	65	57	66	93	95	99
泉 佐	市	536	33	54	48	55	69	33	22	27	42	45	46	62
富 田	市	336	29	42	30	27	43	22	20	21	14	25	30	33
寝 屋	市	380	34	25	32	41	50	40	23	18	23	15	33	46
河 内	市	340	29	43	36	30	36	28	18	13	11	24	26	46
枚 岡	市	416	31	40	31	45	47	41	28	17	20	29	47	40
河 内	市	471	24	46	44	35	57	45	34	24	30	35	41	56
松 原	市	385	25	23	42	41	29	25	28	26	25	41	40	40
大 東	市	271	14	27	25	22	40	20	19	17	10	25	30	22
和 泉	市	447	38	41	33	46	47	38	28	21	27	35	45	48
箕 面	市	258	16	27	28	31	31	23	14	11	14	13	21	29
柏 原	市	311	27	30	37	33	25	22	33	14	15	22	28	25
羽 曳	市	348	30	33	35	42	27	24	21	19	18	32	31	36
三 島	郡	262	14	62	21	27	24	24	22	9	15	21	30	29
豊 能	郡	120	5	11	10	7	11	13	7	9	9	4	16	18
泉 北	郡	677	64	87	71	86	72	63	31	21	26	36	51	69
泉 南	郡	716	66	80	66	66	77	51	38	25	56	59	67	65
南 河	郡	713	51	77	59	63	79	44	42	36	41	62	71	88
北 河	郡	505	38	53	46	41	58	41	35	23	30	30	45	65

第 16 表

月別市郡別離婚件数

本表は「人口動態調査」(夫の所在地主義)によるもので日本人以外のものを含むため各数値は厚生省の発表数とは一致しないことがある。なお、各数値は各年月中のものであるが34年分については、市町村の合併新設以前の数値は旧所属に計上した。

市	郡	総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
昭 和	29 年	4 145	304	400	374	375	338	331	332	317	337	360	322	355
	30	4 001	280	351	380	312	384	314	309	327	360	334	310	340
	31	3 885	253	364	380	335	374	359	305	297	293	321	319	285
	32	3 929	249	342	361	344	385	324	288	311	341	355	322	307
	33	4 148	280	360	387	341	368	334	346	332	336	363	354	347
昭 和	34 年	4 124	291	373	393	332	350	337	323	302	371	352	337	363
市	部	3 934	279	355	375	314	333	318	314	286	352	333	323	352
郡	部	190	12	18	18	18	17	19	9	16	19	19	14	11
大 阪	市	2 568	177	227	243	207	226	206	204	185	241	218	212	222
大 塚	市	197	15	21	21	15	12	20	10	17	17	12	12	25
岸 和	市	97	7	8	12	7	7	9	7	7	7	13	7	6
豊 中	市	88	6	9	5	10	5	4	7	6	8	9	12	7
布 施	市	191	11	21	18	13	7	16	20	16	18	21	16	14
池 田	市	44	5	1	3	3	3	3	6	4	3	4	2	7
吹 田	市	61	5	7	6	4	6	7	4	6	6	2	3	5
泉 大	市	23	2	2	3	3	3	1	3	1	1	1	3	-
高 槻	市	48	5	2	5	4	6	3	7	2	7	3	3	1
貝 塚	市	52	5	2	5	7	7	4	5	2	-	2	6	7
守 口	市	62	2	7	5	3	3	5	3	4	4	5	9	12
枚 方	市	38	-	4	3	1	6	4	4	-	3	4	5	4
茨 木	市	41	2	4	7	3	4	2	4	5	-	3	3	4
八 尾	市	77	8	6	6	9	7	6	3	7	8	5	5	7
泉 佐	市	46	3	5	5	1	6	4	7	2	-	7	3	3
富 田	市	31	4	5	1	2	1	3	2	5	2	3	-	3
寝 屋	市	26	4	1	3	2	2	1	-	1	-	4	6	2
河 内	市	22	3	4	3	1	2	-	1	-	1	3	1	3
枚 岡	市	35	1	3	5	5	2	3	2	2	2	5	3	2
河 内	市	25	2	3	5	-	2	2	-	3	5	1	-	2
松 原	市	29	2	2	1	3	5	5	2	-	5	1	3	-
大 東	市	28	2	-	3	4	3	1	2	4	4	-	1	4
和 泉	市	40	3	8	-	-	3	4	4	4	1	3	3	7
箕 面	市	21	4	1	2	1	3	1	3	-	-	2	3	1
柏 原	市	27	1	-	3	4	1	2	2	3	5	1	2	3
羽 曳	市	17	-	2	2	2	1	2	2	-	4	1	-	1
三 島	郡	26	5	1	4	1	2	1	-	5	3	1	1	2
豊 能	郡	4	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	1	-
泉 北	郡	64	4	7	4	5	8	8	4	4	7	6	4	3
泉 南	郡	47	1	5	6	4	5	2	-	6	6	4	6	2
南 河	郡	30	1	3	2	5	2	5	2	1	2	4	-	3
北 河	郡	19	1	2	1	3	-	1	3	-	1	4	2	1

第 17 表 月別市郡別死産胎数

本表は「人口動態調査」(発生主義)によるもので日本人以外のものを含むため、各数値は厚生省の発表数と一致しないことがある。なお、数値は各年月中のものであるが34年については市町村の合併、新設以前の数値は旧所属に計上した。

Table with columns for City/County (市郡), Total (総数), and months (1月 to 12月). Rows include various municipalities like 昭和, 大坂, 豊中, etc.

資料 大阪府衛生部監理課。

第 18 表 都道府県別推計人口

本表は昭和30年国勢調査人口を基礎とし、その後自然増加、社会増加を積上げる方法によつて10月1日現在で計算されるが、自然増加は厚生省「人口動態統計」、社会増加は総理府統計局「住民登録人口移動報告」が用いられている。なお単位未満は四捨五入されているから合計は必ずしも一致しない。

Table with columns for Prefecture (都道府県), Total (総数), Male (男), Female (女), Increase Rate (増加率), and Population Density (人口密度). Rows include 全 国, 北海道, 東北, etc.

資料 総理府統計局「人口推計資料」。

第 19 表 全 国 人 口 の 推 移

「人口」は各年10月1日現在の「国勢調査」「人口調査」による人口または推計人口である。推計方法は「国勢調査」または「人口調査」による人口を基準とし、これに各年の自然増加および出入国過数を加減して延長した上、これによつて得られた推計算値と次の基準人口との開きを各年次に按分補正する補間方法である。人口の範囲は、昭和18年までは旧内地のうち沖繩をのぞく地域、19年以降はわが国行政権のおよぶ地域の軍人、外国人等をふくむ総人口。ただし、昭和20年以降は駐留軍、国連軍関係者および外交団をのぞく。1) 届出遅れの出生死亡推計をふくむ。昭和22年以降は外国人の出生、死亡で届出のあつたものをふくむ。昭和20年および21年は前後の数字と統一をかき、誤差が大きい。2) 昭和19年までは外地外圍における内地人の増減、陸海軍の差増および戦死者数ならびに内地における外国人の増減による推計20年以降は引揚者数、送還者数の差増により推計。
 a) 国勢調査による人口。b) 国勢調査による人口72 340 000より内地外の軍人軍属等の推計数1 172 000を引いた補正人口。c) 昭和22年11月1日の人口調査による人口71 998 000に軍人および外国人の推計数149 000を加えた補正人口。d) 臨時国勢調査による人口78 098 000に水害地の調査遅れ推計数3 000を加えた補正数。

年 次	人 口	増 加 数 (千人)						増 加 率 (人口千人 につき)	密 度 (1 平方 キロ当り)
		計	自 然 増 加 1)			出 入 国 過	各 回 調 査 間 の 補 正 2)		
			出 生 数	死 亡 数	差 増				
大 正 9 年	千人 a)55 391	732	1 996	1 250	746	16	- 31	13.2	146.0
10	56 120	718	2 043	1 314	729	19	- 31	12.8	147.9
11	56 840	742	2 063	1 322	741	32	- 31	13.1	149.8
12	57 580	763	2 049	1 282	767	27	- 31	13.3	151.8
13	58 350	833	2 129	1 224	905	- 42	- 31	14.3	153.8
14	a)59 179	1 034	2 149	1 147	1 001	31	2	17.5	156.0
15	60 210	927	2 140	1 216	925	0	2	15.4	158.7
昭 和 2 年	61 140	935	2 146	1 206	939	- 6	2	15.3	161.1
3	62 070	851	2 148	1 276	872	- 22	2	13.7	163.6
4	62 930	947	2 115	1 175	940	5	2	15.0	165.9
5	a)63 872	996	2 183	1 224	959	18	20	15.6	168.1
6	64 870	1 026	2 179	1 183	996	10	20	15.8	170.8
7	65 890	981	2 193	1 185	1 008	- 47	20	14.9	173.5
8	66 880	819	2 124	1 225	899	- 100	20	12.2	176.1
9	67 690	967	2 162	1 161	1 001	- 53	20	14.3	178.2
10	a)68 662	928	2 226	1 228	998	- 36	- 34	13.5	180.6
11	69 590	447	2 153	1 184	970	- 489	- 34	6.4	183.1
12	70 040	492	2 067	1 260	807	- 282	- 34	7.0	184.2
13	70 530	318	1 879	1 259	619	- 267	- 34	4.5	185.5
14	70 850	521	2 093	1 214	880	- 324	- 34	7.4	186.4
15	b)71 400	281	2 239	1 139	1 099	- 813	- 6	3.9	187.8
16	71 600	659	2 296	1 157	1 140	- 475	- 6	9.2	188.3
17	72 300	1 014	2 201	1 198	1 003	16	- 6	14.0	190.2
18	73 300	517	2 261	1 250	1 011	- 500	6	7.1	192.8
19	73 800	-1 691	1 902	2 147	-245	-1 462	15	-22.9	194.1
20	c)72 200	3 603	1 576	1 369	207	3 471	- 75	49.9	196.0
21	75 800	2 352	2 623	1 164	1 460	1 001	-109	31.0	205.7
22	d)78 101	1 905	2 718	986	1 732	318	-144	24.4	212.0
23	80 010	1 773	2 711	943	1 768	149	-144	22.2	217.1
24	81 780	1 419	2 447	915	1 532	31	-144	17.4	221.9
25	a)83 200	1 343	2 229	872	1 356	2	- 15	16.1	225.9
26	84 500	1 265	2 058	786	1 273	6	- 14	15.0	229.4
27	85 800	1 172	1 921	772	1 149	37	- 13	13.7	233.0
28	87 000	1 054	1 785	728	1 057	8	- 12	12.1	236.2
29	88 200	1 038	1 761	708	1 053	- 4	- 12	11.8	239.5
30	a)89 276	893	1 698	707	991	- 8	- 90	10.0	241.5
31	90 170	754	1 604	764	840	- 10	- 76	8.4	244.0
32	90 920	837	1 630	701	929	- 7	- 85	9.2	246.0
33	91 760	873	1 662	691	971	- 11	- 88	9.5	248.3
昭 和 34 年	92 630	775	1 615	712	903	- 50	- 78	8.4	250.6

第 4 章
事 業 所